



新年のごあいさつ

コミュニティホーム岩内
施設長 竹内 克彦



新年明けましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。コロナ禍はやや収まりましたが、世界と離れて30年以上継続する、不景気デフレを今年こそ脱却する元年にしたいものです。現在世界各地では戦争がなされており一見遠いところで関係ないとも思われますが、エネルギー資源のない日本にとっては、決して見逃せません。

翻って、日本の現状は満足できるものではありませんが、寿命もいつの間にか100歳代に入ろうとしています。小さなことでも一歩ずつみんなの総意で努力し、明るく、楽しく笑いながら過ごせる人生を目指しましょう。生きがいを大切にし、みんなにとって良い1年になるように目指しましょう。

私はこの仕事3か月で、まだまだですがより良い施設を目指して努力してまいります。ご利用者、ご家族、地域の皆様におかれましては今後とも支援賜りますようお願い申し上げます。

新年のご挨拶 ～2024年を迎えて～



岩内コミュニティの丘
統轄長 神 謙一郎

新年明けましておめでとうございます。

本年が始まったばかりの元旦「令和6年能登半島地震」の警報がテレビ等で鳴り響き、岩内地区にも津波警報が伝えられ私自身も緊張感に包まれました。安否確認メールをさせていただき、職員の安否状況を確認することができました。新年の幕開けにこのような災害が発生するとは、改めて自然の脅威を痛感させられました。新年早々の試練に直面された石川県の皆さま、そして家族の方々に、心よりお見舞いを申し上げます。

昨年を振り返ると、コロナ禍の終息が見通せない状況ではありながらも、経済活動の正常化が進んだ1年でありました。しかし社会情勢による物価高騰が皆さま方の生活、そして施設運営にも大きな打撃を受けた1年でもありました。新型コロナウイルス感染症については今後も警戒を緩めることなく感染対策に徹底して参ります。

さて、今年4月には3年に1度見直しされる介護報酬改定がございます。厚生労働省は、2024年度から介護職員の処遇改善として0.98%を上乗せし、全体で1.59%のプラス改定にする方向で最終調整しているようです。介護が必要な高齢者を支える中心は介護職員です。介護職員は今後2025年度には243万人、2040年度には280万人必要になると見込まれております。今後も介護職員の人材確保と処遇改善が大きな課題でございます。そんな中でも「働きやすい、働き続けやすい職場づくり」を目指して参ります。

「岩内コミュニティの丘」と総称して介護老人保健施設、介護老人福祉施設そして施設内保育所もある大きな事業体として、微力ではありますが地域福祉に貢献していく所存でございます。これまで以上に利用者・家族及び地域の方々に愛され必要とされる施設を目指して参ります。

今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますように何卒、よろしくお願い申し上げます。



KOMIOKA ALBUM

コミ丘 アルバム



今回のコミ丘アルバムでは各施設で行なわれた運動会・クリスマス会・新年会のご様子をご紹介します！皆様、素敵な笑顔をありがとうございます♪

コミュニティホーム岩内

面会制限の一部緩和について

先月お知らせさせて頂きましたが、コミュニティホーム岩内では12月中旬から面会制限が一部緩和となりました。ビニールシートが無くなり、ご利用者様、ご家族様から「前よりも声が聞こえやすくなった」「ちゃんと顔が見れるから嬉しい」等のお言葉を頂いております。ご予約の連絡お待ちしております。

【面会緩和内容】

- ①場所：1階受付前
（※ビニールシートなし）
- ②ご利用者への接触：適切な消毒と不織布マスクの着用で可能です
（※手指消毒必須）
- ③時間：20分間
- ④人数：4～5名程度
- ⑤回数制限なし



通所リハビリテーション

新年会のお知らせ

通所リハビリテーションでは1月15日から1月19日の計5日間新年会を行ないます。職員からの催し物もご用意しておりますのでお楽しみに！皆様のご利用を心よりお待ちしております。

岩内ふれ愛の郷

年末年始のご利用者様の過ごし方

岩内ふれ愛の郷では、年越しそばを食べ「今年も終わるんだね～」と1年を締めくくりおせち料理を食べながら「今年もよろしくね！」と皆が挨拶を交しながら新年を迎えました。